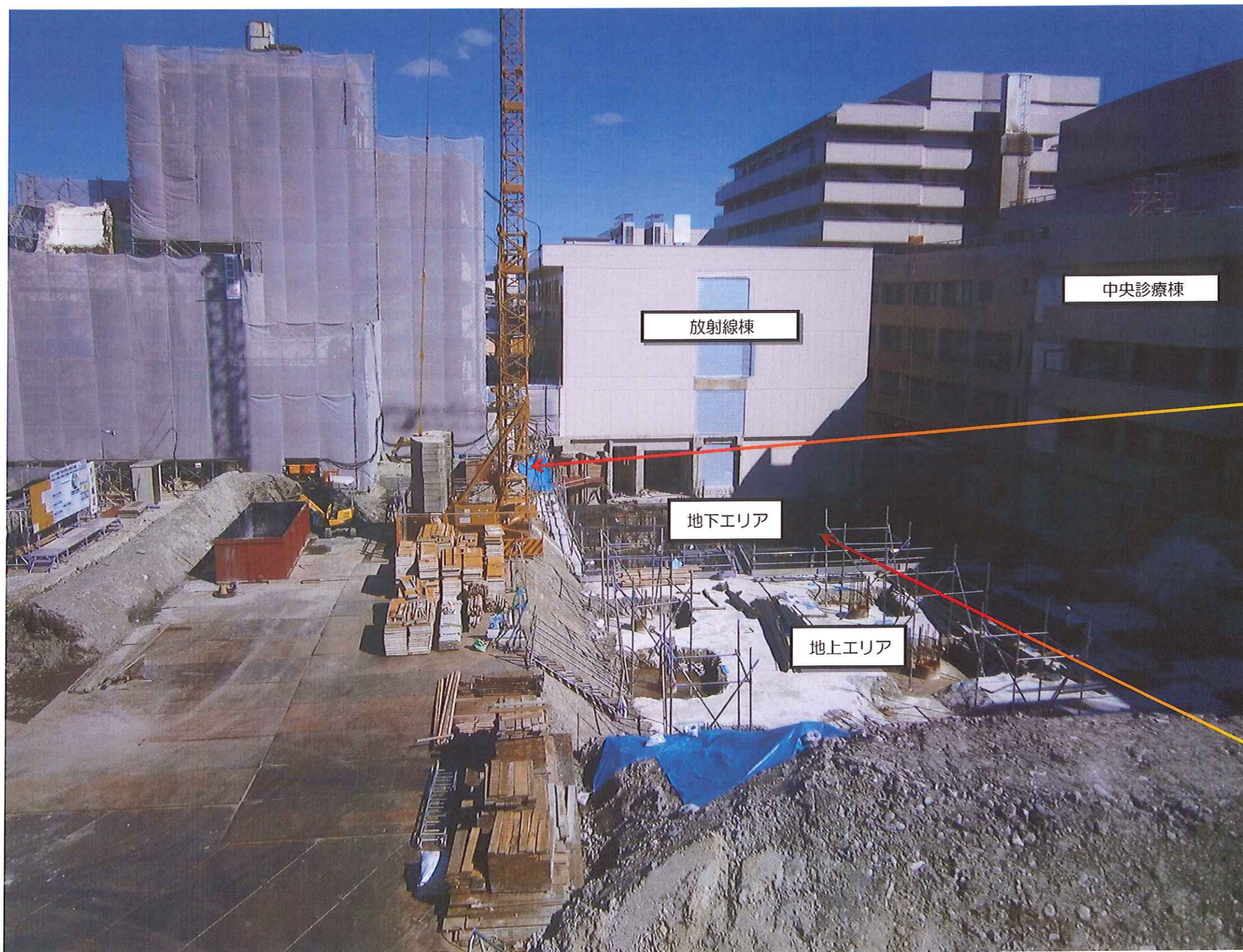


主な工事内容

掘削工事が完了し、地下部分の基礎鉄筋組立を開始しました。

2013.9.27



北西面

【建設用タワークレーン】

Ⅲ期工事ではタワークレーンを設置しました。フランスPOTAIN社製の建設用タワークレーン GTMR-331Bを設置しました。このクレーンは定置式で移動しません。また、ブームの上下起伏もありません。「トンボ」の様な形に見える事から、作業員の間では「トンボクレーン」と呼ばれる事があります。

最大作業半径35mで1.0tの吊上げが可能です。運転席がなく、作業員によるリモコン操作で揚重をおこないます。

移動式クレーンに比べ作業速度は劣りますが、作業半径が非常に広く、Ⅲ期工事エリアのほぼ全域に資材の揚重が可能です。電気で動かしているため、移動式クレーンの様なエンジン音もなく、非常に静かです。

Ⅲ期工事は鉄筋コンクリート造の為、ほぼ毎日鉄筋材や型枠材の揚重が行われます。

【地下エリア基礎鉄筋組立】

地下エリアでは基礎の鉄筋組立を行っています。基礎地中梁の高さは約2mあり、柱・ベース17t、梁・耐圧盤60t、計77t分の鉄筋を組立てコンクリートを打設します。